

こども、子育てにやさしい公園機能の拡充の推進

【担当省庁】国土交通省

奈良県における取組

【(仮称)奈良県こどもまんなか未来戦略の策定】

○こども基本法に基づく「都道府県こども計画」等として「(仮称)奈良県こどもまんなか未来戦略」を今年度策定予定。

(計画期間：R6～11年)

○同計画において、「公園施設のバリアフリー化」、「インクルーシブ公園の整備」を推進。

【公園施設のバリアフリー化】

令和6～10年度の5ヶ年で、全ての世代にやさしい公園の実現に向けて、対策の遅れている県営都市公園の改修や増設を実施。

整備内容

- ①主要な園路のバリアフリー化
- ②全ての世代にやさしいトイレ
- ③授乳施設
- ④おもいやり駐車場
- ⑤休憩施設

現状



階段に手すりを設置。



ベビーカーが通りにくい段差やすき間を解消。



トイレの洋式化および、おむつ交換台、オストメイト対応のバリアフリートイレの整備。

【インクルーシブ公園の整備】

こどもの成長・発達を促し、子育て支援に資する公園を目指す「まほろば健康パーク」におけるインクルーシブ公園の整備。

- 有識者や障害者福祉団体等からなる検討委員会のご意見を参考に、整備計画を策定中。
- 来年度、整備計画に基づく事業の推進。

インクルーシブ機能検討区域(約9ha)



国にお願いすること

【公園施設のバリアフリー化】

○令和7年度までの措置とされている、都市公園安全・安心対策事業における「都市公園における公園施設のバリアフリー化」について、事業期間の延長と重点配分をお願いします。

【インクルーシブ公園の整備】

○県が進める、まほろば健康パーク(インクルーシブ公園)の財政的支援と技術的支援をお願いします。